

女性の健康増進に関わる企業の取組みの調査

分担研究者 遠藤 源樹 順天堂大学医学部公衆衛生学 准教授

**研究要旨**：企業における女性労働者の支援の現状を把握するために調査票を作成した。また、3企業に対してWEBインタビューによる調査を行い、企業に調査票を配布し、1企業から回答を得られた。

## A. 研究目的

本研究の目的は、企業において、年齢、職種ごとに必要な女性の健康支援施策の種類およびそれぞれの施策の実施状況、およびその成果を明らかにすることである。

そのため、まず初めに「企業における不妊治療と就労の両立支援制度・風土実態調査」の調査票を作成する。次に、いくつかの企業に回答をお願いする。

## B. 研究方法

### 1. 調査票の作成

#### 1-1. 調査票の作成

令和2年(2020年)9月 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課がん対策係による「がんに関する実態把握調査～企業におけるがん患者・がん経験者の就労支援及びがん検診～ 調査結果」と「平成30年度 中小企業における母性健康管理に関する通信調査 概要」の2つの調査票と、遠藤が企業調査の際に作成した調査票を参考にして調査票を作成した(参考1)。

#### 1-2. 調査項目

調査項目は女性の健康に関わるヘルスリテラシー向上のための健康講座、妊娠・育児支援、がん検診、がん治療と就労の両立支援、不妊治療と就労の両立支援についての情報を包括的に得られる項目を検討した。具体的には以下の項目を作成した。

- 1) 事業所属性:業種
- 2) 企業全体の社員数

3) 事業場のある都道府県名、男女職員数、男女職員数割合など

4) 女性の労働者のために開催している健康講座

5) 妊娠した女性労働者の休憩時間についての件数と社内規定について

6) 妊娠中または出産後の症状等に対する措置と件数および社内規定

7) 過去5年間の妊娠・出産した労働者の件数

8) 過去5年間の産前・産後休業を取得した労働者の件数

9) 過去5年間の育休業を取得した労働者の件数

10) 育児休業に関する規定(子どもの年齢の上限など)

11) がん検診(乳がん、子宮頸がん)の実施の有無と内容、費用助成

12) がん検診受診向上のための取り組み

13) がん治療と就労、不妊治療と就労支援のための各種休暇、時差出勤、短時間勤務制度

14) 女性の健康支援・就労支援の施策に関して、困っていること(自由回答)

15) 女性の健康支援・就労支援の施策に関して、効果が感じられたことや困っていること(自由回答)

## 2. 調査の実施

2-1. 調査対象と調査方法: インタビュー調査の同意の得られた事業所の総務人事労務担当者に、10月から2月に事業所を調査担当者とWeb調査にて、女性の健康支援の内容についてのインタビュー調査を行った。

### 3.倫理面への配慮

調査対象企業宛てに、調査依頼書を郵送し、目的、方法および倫理的配慮を書面で説明した。調査票の記入に際して10分程度の時間を有すること、回答してもらった内容は統計的に処理した後、書面や学会等で公表することを記載した。

### C.研究結果

#### 1) 調査票を作成した(参考1)

2) ブラザー工業株式会社、田辺三菱製薬株式会社、パナソニックの3社にWebインタビュー調査を行った。

その結果、それぞれの企業において、女性のヘルスリテラシー向上のための様々な講座が催され、工夫がされていた。

「妊娠・育児支援」においても3社全てで時差通勤や勤務時間の短縮などの妊娠した女性労働者の休憩時間について社内規定があることが認められた。

また、トラブルのあった妊婦さんへの作業の制限や勤務時間の短縮、休業など妊婦さんへの配慮・支援がなされていた。

がん検診については、乳がん検診、子宮頸がん検診は3社すべてにおいて実施されていた。従業員のがん検診受診向上のための取り組みも3社すべてで実施されていることが示された。

がん治療と就労の両立支援、不妊治療と就労の両立支援に関しても、3社全てにおいて、フレックスタイトム制度、短時間勤務制度、勤務日数削減制度などの制度が正社員に導入されていた。一方で、カムバック制度については、他の制度を利用することで不要と考えられ導入されていないことが分かった。

以上のことから、それぞれの企業で女性労働者のための支援が行われていることがうかがわれた。

令和3年度は、調査票を配布して、女性の健康支援に関する大規模企業調査を実施する。

## パナソニック: (健康保険組合回答)

【業種】製造業

【回答者の事業場のある所在地】大阪府

【企業全体の社員数】3,000人以上(男女比6:4)

【特徴】女性の主な職種は研究開発、評価業務

※フレックス勤務制度在宅フレックス可)

※制度の利用は意識の差があり個人個人にあった方法で利用

【女性のヘルスリテラシーについて】	【妊娠・育児支援】	【がん検診】	【がん治療と就労の両立支援】	【不妊治療と就労の両立支援】
<ul style="list-style-type: none"><li>キャリアコミュニティ講座</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>妊娠中の通勤、休憩に関する社内規定あり</li><li>妊娠中や出産後の症状に対する作業や勤務時間、休業の社内規定あり</li><li>妊娠中に1時間の不就業あり</li><li>育児休業(就学前まで)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>乳がん検診(マンモグラフィ・エコー:毎年)</li><li>子宮頸がん検診(細胞診・エコー)</li><li>乳がん検診・子宮頸がん検診の費用の一部助成</li><li>受診案内をメールで個人宛てに送る</li><li>検診不就業制度</li><li>神戸工場の受診率は8割</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>短時間勤務制度</li><li>勤務日数削減制度</li><li>時差出勤・フレックスタイトム制度</li><li>在宅勤務制度</li><li>年次有給休暇の積立制度(年休がなくなると休職、給与8割支給)</li><li>休業に際して診断書提出、産業医と面談後休業</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>短時間勤務制度</li><li>勤務日数削減制度</li><li>時差出勤・フレックスタイトム制度</li><li>在宅勤務制度</li><li>年次有給休暇の積立制度</li><li>チャイルドプラン休業利用可能</li></ul>

## 田辺三菱製薬株式会社: (人事部健康推進G回答)

【業種】製造業(医薬品の製造・販売)  
 【回答者の事業場のある所在地】大阪府  
 【企業全体の社員数】3,000人以上(うち女性24%(1/4))  
 【特徴】健康課題→やせ型のロコモ症候群

※**コアタイムなしのフレックス勤務制度**(場は時間管理)  
 ※従業員が利用しやすい柔軟な支援制度→**内閣府特命担当大臣賞受賞**

【女性のヘルスリテラシーについて】	【妊娠・育児支援】	【がん検診】	【がん治療と就労の両立支援】	【不妊治療と就労の両立支援】
<ul style="list-style-type: none"> <li>がん教育(20歳以上を対象とした集合型研修)</li> <li>健康情報サイト: 人事ナビ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠中の通勤、休憩に関する社内規定あり</li> <li>妊娠中や出産後の症状に対する作業や勤務時間、休業の社内規定あり</li> <li>短時間勤務(3年生まで、やむを得ない事情で6年生まで)</li> <li>育児休暇(3歳まで)</li> <li>「育パパ休暇」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳がん検診(マンモグラフィ・エコー)</li> <li>子宮頸がん検診</li> <li>大腸がん検診(会社からキットを配布)</li> <li>胃がん検診(ピロリ菌、レントゲン、胃カメラ)</li> <li>受診奨励、検診実施医療機関の情報提供、検診休暇制度</li> <li>検診受診率: 全体70%(乳がん70%、子宮がん70.9%、大腸がん75.6%、胃がん60.6%、肺癌99.8%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>短時間勤務制度</li> <li>勤務日数削減制度</li> <li>時差出勤・フレックスタイム制度</li> <li>在宅勤務制度</li> <li>カムバック制度なし(休職3年間可能)</li> <li>5日間の通院休暇</li> <li>「健康白書」の発行: がんサバイバーのインタビュー記事を載せた、両立支援制度浸透のための社内誌</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>短時間勤務制度(1日2時間取得可能: 無給)</li> <li>勤務日数削減制度</li> <li>時差出勤・フレックスタイム制度</li> <li>1年間の休職制度(在籍期間を通じて1回取得可能: 2021年4月から適用)</li> <li>月5日間の入院・通院休暇(無給)</li> <li>不妊治療申請カード→診断書不要</li> <li>組合を通して制度化</li> </ul>

## ブラザー工業株式会社: (健康管理センター回答)

【業種】製造業(マシン・プリンター・工作機械等)  
 【回答者の事業場のある所在地】愛知県  
 【企業全体の社員数】3,000人以上(男女比8:2)  
 【特徴】女性の職種はライン作業が少なく研究・開発業務が多い、PC作業中心

※**妊娠については寛大な社内風土(仕事と生活の両立支援)**  
**「母性健康管理推進者」を配置・管理職に対するライフケア教育**  
 ※**フレックス制度が利用**

【女性のヘルスリテラシーについて】	【妊娠・育児支援】	【がん検診】	【がん治療と就労の両立支援】	【不妊治療と就労の両立支援】
<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアコミュニティ講座: 女性が65歳まで生き生きと働くための講座。人事部中心、デスクカッション形式(定員20名)、「更年期の話」「がんの話」等</li> <li>がん教育(ブラザー病院の医師による講演会): 労働組合と健保が協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠中の通勤、休憩に関する社内規定あり</li> <li>妊娠中や出産後の症状に対する作業や勤務時間、休業の社内規定あり</li> <li>育休中PC貸与して画面共有、会社の状況把握</li> <li>母性健康管理推進者の配置: 女性社員の不安、トラブルなどの相談</li> <li>育児休業(就学前まで)・在宅勤務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳がん検診(マンモグラフィ(2年に1回自己負担2500円)・エコー)</li> <li>子宮頸がん検診(細胞診・エコー)</li> <li>乳がん検診・子宮頸がん検診の費用の一部助成</li> <li>ブラザー記念病院にて全社員受診</li> <li>検診率: 高</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>短時間勤務制度</li> <li>勤務日数削減制度</li> <li>フレックスタイム制度</li> <li>在宅勤務制度</li> <li>年次有給休暇の積立制度</li> <li>診療外出制度(無給)</li> <li>「がんと仕事の両立支援」資料</li> <li>ジョブローテーションの配置: 効率的な作業方法等</li> <li>車通勤可、駐車場使用可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>短時間勤務制度</li> <li>勤務日数削減制度</li> <li>フレックスタイム制度</li> <li>在宅勤務制度</li> <li>年次有給休暇の積立制度</li> </ul>